7 地域教育研究センター

地域教育研究センターは、本学が、社会に貢献する大学として、地域コミュニティに根ざし、また、 未来を拓く「知の拠点」としての役割の強化並びに本学の教育理念である「地域社会志向教育」を実現するために、平成24年4月に設置された。

平成30年4月には、地域教育研究センターの部会を5部会から2部会へと再編し、共通教養教育及び、生涯学習を含む地域との連携事業の充実に取り組んでいる。

- (1) 共通教育部会: 共通教養教育の企画運営を行う。
- (2)地域連携部会:「知の拠点」としての役割の強化や「域学共生」の推進を図ることを目的に、 高知県や市町村、地域団体との連携体制の強化を図り、県民の知の探究 への支援事業及び地域の教育力向上のための活動を行う。

事業実施状況

【履修証明プログラム】

平成 26 年度から「履修証明プログラム」を開始している。6年目となる令和元年度は、高知県に関する歴史、文化、環境などについての知識や教養を高めていただくために「地域学プログラム」を実施し、2名の受講生が修了した。また平成28年度から、高齢者ケアのための職業実践力育成プログラム「多職種連携による保健福祉医療従事者の力量アップのための講座」も開始し、4年目の令和元年度は2名の受講生が修了した。

(1)「地域学プログラム」科目一覧

授業科目	授業科目
必修科目	選択科目
地域学概論	土佐の歴史と文化
選択科目	土佐の経済とまちづくり
土佐学ゼミナール	文化政策論
土佐学フィールドワーク	災害と法
土佐の自然と暮らし	観光産業論
土佐の食と健康	観光企画論
自然災害と防災の科学	地域文化資源論 I
地方自治論	地域づくり論
地域社会と法文化	

(2)「多職種連携による保健福祉医療従事者の力量アップのための講座 | 科目一覧

授業科目	授業科目
高齢者への福祉支援	生活習慣病の治療と予防チームアプローチ I
介護過程実践演習	チームアプローチ Ⅱ
高齢者のフィジカルアセスメント	最新看護知識の実践への活用
認知症患者と家族への支援	高齢者福祉の現状と実践のための講座
高齢者の食生活と住環境	

【高知県立大学県民開放授業】

県民開放授業は、平成14年度後期から、文化学部の公開講座の一つとして始まった。平成25年度には、地域教育研究センターが「AERU県民公開授業」を開始した。

平成26年度からは、上記2つの事業を統合し、「高知県立大学県民開放授業」を実施している。

(1)令和元年前期

延べ受講者数:50名 提供科目:17科目(文化学部専門科目 5科目、共通教養教育科目 12科目)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
古典文学講読 I (永国寺)	3	法学(池)	1
古典文学基礎講読 I (永国寺)	3	科学と人間(永国寺)	3
日本文学概論(永国寺)	5	科学と人間(永国寺)	1
中国文学講読(散文)(永国寺)	5	基礎化学(池)	0
比較言語研究(永国寺)	5	地球の科学(永国寺)	4
社会秩序と法(永国寺)	3	環境と健康と安全(池)	2
NPO論(永国寺)	5	ビジネスリテラシー(永国寺))	0
対人関係とメンタルヘルス(永国寺)	4	情報リテラシー(永国寺)	3
法学(永国寺)	3		

(2)令和元年後期

延べ受講者数:46名 提供科目:17科目(文化学部専門科目 7科目、共通教養教育科目 10科目)

授業科目	受講者数	授業科目	受講者数
近代文学講読(永国寺)	6	経済学(永国寺)	1
現代文学購読(永国寺)	6	環境と健康と安全(永国寺)	2
中国文学史(永国寺)	5	情報処理概論(永国寺)	4
文化と裁判(永国寺)	3	情報処理概論(池)	1
古典文学講読Ⅱ(永国寺)	3	健康とヘルスプロモーション(池)	1
古典文学基礎講読Ⅱ(永国寺)	3	対人関係とメンタルヘルス(池)	3
対照言語学(永国寺)	3	政治学(永国寺)	0
現代人権論(永国寺)	3	情報リテラシー(池)	1
現代人権論(池)	1		

【高大連携事業】

(1)小、中、高等学校への出前講座

学問に対する興味・関心を高め、大学で学ぶことの魅力や楽しさについて知っていただくことを目的に、高知県内の小・中・高等学校の児童、生徒を対象に、出前講座を実施している。

延べ受講者数:839名

実施校名	実施日	対象者	受講者数
土佐女子中学高等学校	6/19	高校1・2年生	192
香南市立夜須小学校	6/22	4年生	27
高知県立中村高等学校	7/31	1~3年生	24
高知商業高等学校	8/26	2年生	36
高知県立山田高等学校	10/2	2年生	36
高知県立安芸高等学校	10/17	2年生	41
高知県立高知北高等学校	10/17	1年生	12
高知学芸高等学校	10/25	1年生	40
高知市立三里中学校	11/8	全校生徒	241
高知県立宿毛高等学校	12/18	2年生	34
土佐女子中学高等学校	2/19	中学3年生	156

(2) 高校生のための公開講座

高校生が、大学の教育・研究に触れ、学問に対する興味・関心を深め、学びの楽しさについて知っていただくことを目的に実施している。

延べ受講者数:395名

	内容	実施日	対象者	受講者数
	第1回「高知県の地域課題をどう認識するか」			116
IB	第2回「災害時の避難所運営について」	7/20		69
県 大立 志塾	第3回「平成の龍馬求む!『高知県の課題解決へむけた 福祉の取組を土佐の山間から発信』」	9/21	高校生	53
心 塾	第4回「小さな社会の生活圏-中山間と島嶼から考える」	10/19		60
2019	第5回「地域福祉とデザイン」	12/7		27
	第6回「人生100年時代がやってくる!人生会議ってなに?」	2/1		60
環境	「手を動かして見て測って考える化学実験講座」 第1回「マイクロスケール化学実験入門」	8/24		2
環境を化学的視点	「手を動かして見て測って考える化学実験講座」 第2回「電池のしくみと起電力」	8/25		2
			高校 1•2	3
から捉っ	「溶ける?溶けない?を調べる化学実験講座」 第4回「金属を溶かしたり沈殿させて分離する」	9/1	年生	3
捉える実験	「光と色の理科実験講座」 第5回「簡易分光器の制作といろいろな光源の分光観察」	1/10		-
講座	「光と色の理科実験講座」 第6回「周期的に色変化する化学反応」	1/11		-

【地域教育研究センター主催公開講座】

「知の拠点」として、県民を対象とした公開講座を随時開催している。

延べ受講者数:153名

内容•講師	実施日	対象者	受講者数
シンポジウム「新元号『令和』の典拠を考える			
- 万葉集の散文学- 」	10/26	一般	91 (※ 1)
奈良大学 教授 上野 誠 氏			(/•(1/
「人間の欲求・欲望から考える観光的価値と地域づくり」			
跡見学園女子大学観光コミュニティ学科	11/23	一般	62
教授 安島 博幸 氏			

【第36回「本山町・高知県立大学・高知短期大学公開講座」協定書に基づく公開講座】

平成26年度までは高知短期大学と本山町で開催されていた生涯学習事業に、平成27年度からは本学が加わり、高知短期大学、本山町との三者協定により開催している。

延べ受講者数:218名(第7回講座除く)

	「夜學」全12回 講座内容	実施日	対象者	受講者数
1	開校式 中山間地域の訪問看護-地域でのしまい方-	5/28	本山町民 他	24
2	老いと日常生活	6/20	本山町民 他	27
3	認知症を知り、地域づくりをはじめよう	7/18	本山町民 他	29
4	住み慣れた嶺北で最期まで暮らすために ~在宅看護の視点から~	8/23	本山町民 他	27
5	出産・子育てと健康	9/17	本山町民 他	20
6	ことばの楽しさ、面白さ - 日本語から見た英語、英語から見た日本語-	10/10	本山町民 他	27
7	「新元号『令和』の典拠を考える 一万葉集の散文学ー」 (人数は地域教育研究センター主催公開講座(※1)に含む)	10/26	本山町民 他	-
8	生活の中の法律	11/22	本山町民 他	13
9	心理学ワールド	12/12	本山町民 他	16
10	食物アレルギー~一生食べられないの?	1/8	本山町民 他	17
11	体内時計と食事	2/7	本山町民 他	18
12	閉校式 高知にある良いコト・モノ	3/19	本山町民 他	中止

【立志社中】

平成25年度から、地域の課題解決に主体的に取り組む学生を大学として支援する「立志社中」をスタートさせている、令和元年度は、8件のプロジェクトを採択し支援した。

また、次年度に立志社中を目指すグループへの支援として、新規事業「立志のたまご」を創設し、3件のプロジェクトを採択し支援した。

(1)令和元年度採択プロジェクト「立志社中」

プロジェクト名	チーム名	交付額(利息含) [執行額]
健援隊プロデュース緊急時対応プロジェクト	Alfaチーム健援隊	61,144 円
	Alla) 公庭饭网	[17,353 円]
健援隊プロデュース神池プロジェクト	Bravoチーム健援隊	2,562円
陸接隊プログユー 不評価プログエクト	Diavo)。公庭饭网	[2,562円]※1
健援隊プロデュース小児健康推進プロジェクト	Charlieチーム健援隊	0円
陸援隊ノロノユーハ小児健康推進ノロンエクト	Charlie — A使饭网	[0円]※2
池地域まるごとサロン活動) () (b) () (b) () (-) () (T = 1.	104,256円
他地域よることリロン伯動	いけいけサロン活動	[56,288円]
フね」 ソナ 十服日 テッ 火 - N - D: - N - I: f	COME-ADICI I	299,066円
それいけ!大野見エコ米~No Rice,No Life~	COME☆RISH	[191,398円]
フはの民担託べん	-△~134 7.~1、畝 -△	113,944円
子どもの居場所づくり	☆こどもみらい塾☆	[19,432円]
地域住民の「やりたい」を応援する	Pシスターズ	199,396円
地域圧氏(グ) でりに() で心抜りる		[53,555円]
7. / みつまされる「井井牡A」も日北) ア	ポリチナ)	170,000円
みんなで支えあう「共生社会」を目指して	かんきもん	[164,087円]

(2)令和元年度採択プロジェクト「立志のたまご」

プロジェクト名	チーム名	交付額(利息含)
7 - 4 - 7 1 74	7 274	[執行額]
機来島を無人島にしない可能性を探る	5 - AZ connect	50,000 円
病米局を無八局にしない。 能性を休る	う一ぐるconnect	[50,000 円]
われらの希望しこくの理想	A: 1.1.:	44,540円
47416の布室 しこくの理念	Aine kleine	[22,056円]
在留外国人と交流を通して、課題を一緒に解決のため取り出す。	ガロ . ベルカニゴ	40,340円
り組む	<i>9</i> μ— <i>Λ</i> /ν/9 /)	[3,447円]

(3)外部資金獲得状況(令和元年度採択プロジェクト※1・※2の活動費として採択)

法 出人友 / 法出国 <i>比</i> 友	プロジェクト名/チーム名	交付決定額
補助金名/補助団体名	プロジェクト名/サーム名	[実績額]
香美市学生地域活動支援	健援隊プロデュース神池プロジェクト	444,204 円
事業費補助金/香美市	/Bravoチーム健援隊	[327,600 円]
南国市学生まちづくり協働	健援隊プロデュース小児健康推進プロジェクト	246,141円
事業費補助金/南国市	/Charlieチーム健援隊	[181,999円]

(4)その他実施事業

事業名		実施時期	詳細
プレゼンテーション	立志社中ション	5/26	応募のあった8件のプロジェクトについて、プレゼンテーション及び審査会を実施し、採択プロジェクトを決定した。
及び審査会	立志のたまご	前期 6/8 後期10/21	応募のあった3件のプロジェクトについて、書面及び面接 審査を実施し、採択プロジェクトを決定した。
中間報告会		11/10	各チームがプロジェクトの進捗状況を発表し、審査委員からの助言を得たり、や他チームの活動を知ることで、後半の活動のレベルアップを図る機会として実施した。
交流会		11/10	中間報告会後に、学生・卒業生・教職員、を交え開催。 卒業生による特別講演も開催し、情報共有や意見交換 を行った。
第1回スキルアップセミナー 「プレゼン力向上講座 -未来に必要なプレゼン力とは」 ファシリテーター:川村 晶子 氏		10/6	急速に変化している社会を意識した伝え方や論理的な プレゼンの設計など学び、ワークショップを行って理解を 深めた。
第2回スキルアップセミナー 「地域と学生 『志』立っちゅう? 」 ファシリテーター:和田 剛 氏		2/21	各グループが取り組んできたこれまでの活動内容を振り 返り、ワークショップを行って次年度の活動計画を検討し た。
活動成果報告会・ポスターセッション		3/8 (中止)	各プロジェクトの活動を評価し、成果や課題を共有することを目的として開催。

【令和元年度全国公立大学学生大会 LINKtopos 2019 in Kochiへの参加】

公立大学学生ネットワーク主催の「LINKtopos 2019 in Kochi」が高知県黒潮町で開催された。今年度で7回目となるLINKtoposは、「防災・減災」をテーマに、高知県黒潮町の高知県立幡多青少年の家や大方あかつき館等を会場に、全国の30公立大学から141名の学生・教職員が参加し、本学の立志社中グループ等からも6名が参加した。

テーマ:「共創~それぞれの一歩先に~」 日時:令和元年9月3日(火)~5日(木) 場所:高知県立幡多青少年の家ほか

【コミュニティサービスラーニング(CSL)サポートデスク】

地域の抱える課題を認識し、課題解決への関心を高めた学生が、専門的な知識や技術など大学での学びの成果を活かして、域学共生の理念に基づき、ボランティア活動を行うコミュニティサービスラーニングを支援することを目的とするための窓口として、平成28年度に設置された。

延べ参加者数:50名

概要	受入先	件数	参加学生数
小・中学校での学習支援	津野町教育委員会(夏季·春季)	2	19
II	安芸市·安芸市教育委員会(夏季·春季)	2	8
II	三原村教育委員会(夏季)	1	5
小津高校SSH事業課題研究TA	高知県立高知小津高等学校	1	10
しらいしスクール(夏休み編)	白石地区活性化検討委員会	1	2
児童クラブ出前授業	こうち生活共同組合	1	3
ボランティアガイダンス2019	高知県ボランティア・NPOセンター	1	1
N	高知市市民活動サポートセンター		
中学3年生への学習支援	須崎市立朝ヶ丘中学校	1	2

【包括連携協定】

(1)新規連携協定

令和元年度は、新たに公立大学と包括連携協定を締結し、連携事業を行った。

①締結団体

令和2年2月14日協定締結 名桜大学

- ②連携協定における連携事項
 - ・教職員の交流に関すること
 - ・学生の教育・交流に関すること
 - ・教職員間の研修・研究協力に関すること
 - ・その他、両大学の協議により有益と認められる諸活動に関すること

(2)継続団体との連携

団体名	事業名	期間	概要	参加者等
香美市	香美市学生地域活動	交付日	香美市で地域活動をしている学 生団体に対して、補助金を交付	健援隊
	支援事業費補助金	∼ 3/6	し、学生の地域活動を支援する	Bravoチーム
安芸市	学習支援	9/2~6 9/9~9/13	CSLサポートデスク	
	ボランティア	$\frac{9}{9}$, $\frac{9}{13}$, $\frac{13}{2/19}$, $\frac{2}{19}$	(再掲)	
津野町	学習支援	8/26~8/30 9/2~9/6	CSLサポートデスク	
	ボランティア	$\frac{9/2}{2/9/6}$ $\frac{2}{25}$	(再掲)	
津野町	津野町町民運動会	10/13	運動会当日の準備、競技参加等	
	学生ボランティア	10/ 13	の学生ボランティア	
三原村	学習支援	8/26~8/30	CSLサポートデスク	
	ボランティア	0/20 90/30	(再掲)	

【協力団体との連携強化に向けた取り組み】

連携の強化に向けて、高知県や市町村、学生受入団体等との情報交換を定期的に行っている。

内 容	開催時期
連携推進会議(包括連携協定の締結自治体・高知県立大学)	11/28
域学共生連携拡大会議 (県内地方公共団体及び関係団体・企業等・高知県立大学)	9/12